

DCF5002

C5000 シリーズ

クリップ・ファイル・モジュール

取扱説明書

Ver 1.11

はじめにお読みください

ご使用上の注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。



左の記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



左の記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



左の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。

**■ 万一異常が発生したらそのまま使用しない**

煙が出ている、変なにおいがする、異常な音がする。
このような時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、
本製品を設置した業者またはメーカーに修理を依頼してください。

**■ お客様による修理はしない**

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。

**■ 不安定な場所に置かない**

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

**■ 内部に異物を入れない**

通風口などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、
落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを
コンセントから抜いてください。

**■ 本体フレーム等の天板等を外したり、改造をしない**

内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。
機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

**■ ご使用は正しい電源電圧で**

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になります。

**■ 雷が鳴り出したら電源プラグには触れない**

火災・感電の原因になります。

**■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む**

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。

**■ 電源ケーブルを傷つけない**

電源ケーブルを加工しない。無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
電源ケーブルの上に機器本体や重いものを載せない。
電源ケーブルを熱器具に近づけない。火災・感電の原因となります。

**■ 機器の上に水や薬品等が入った容器を置かない**

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

**■ 機器の上に小さな金属物を置かない**

万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを本体
から抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。



注意

■ 電源プラグを抜くときは

電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグをもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。



■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



■ 次のような場所には置かない

火災・感電の原因となります。
湿気やほこりの多いところ、直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど
高温になるところ、油煙や湯気の当たるところ、水滴の発生しやすいところ。



■ 通風孔をふさがない

本体には内部の温度上昇を防ぐための通風孔が開けてありますので、次のような使い方はしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。
あお向け、横倒、逆さまにする。風通しの悪い狭い場所に押し込む。



■ 重いものを載せない

機器の上に重いものや本体からはみ出る大きなものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。



■ 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

本体の電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。
指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災・やけどの原因となります。



■ 長時間使用しないときは電源プラグを抜く

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。



■ お手入れをする時は電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。



仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。
本機を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
海外仕様、DC入力仕様については弊社営業までお問い合わせ下さい。

目 次

表紙.....	1
はじめにお読みください.....	2
目次.....	5
1. 概要.....	8
2. 構成.....	8
3. 機能.....	8
4. ブロック図.....	9
5. 操作説明.....	9
5-1. フロント、リア入出力及び LED 表示.....	9
5-2. フロントモジュール設定.....	11
6. フレームへの取付方法.....	11
7. SNMP.....	12
8. WebControl.....	20
8-1. モジュール画面.....	20
8-2. ボードステータス.....	21
8-2-1. WEB GPI 選択.....	21
8-2-2. WEB GPI 実行.....	21
8-2-3. GPI コマンド状態.....	21
8-2-4. REF フォーマット.....	21
8-2-5. アニメーション ステータス.....	21
8-2-6. DIP SW2.....	21
8-2-7. DIP SW4.....	21
8-2-8. CPU 温度.....	21
8-2-9. CPU 温度エラー.....	21
8-2-10. 内部バス通信エラー.....	21
8-2-11. リファレンスアンロックエラー.....	21
8-3. ファイルステータス.....	22
8-3-1. SD カード自動再ロード.....	22
8-3-2. SD カードエラー.....	22
8-3-3. SD カード.....	22
8-3-4. コンフィグファイル.....	22
8-3-5. 画像ファイル.....	22
8-3-6. 画像ファイル ロード成功数、ロード失敗数.....	22
8-3-7. 画像ファイル ベリファイ成功数、ベリファイ失敗数.....	22
8-3-8. 音声ファイル.....	22
8-3-9. 音声ファイル ロード成功数、ロード失敗数.....	22

8-3-10. 音声ファイル ベリファイ成功数、ベリファイ失敗数	22
8-4. 各種設定	23
8-4-1. システムフォーマット	26
8-4-2. 水平方向出力位相、垂直方向出力位相	26
8-4-3. アニメーション終了時の動作	26
8-4-4. アニメーション・リピート	26
8-4-5. パターン 1 スタートピクチャ No.～パターン 8 スタートピクチャ No.	26
8-4-6. パターン 1 フレーム数-1～パターン 8 フレーム数-1	26
8-4-7. エンベデッド音声グループ 1 設定～エンベデッド音声 4 グループ設定	26
8-4-8. 音声パターン 1 選択～音声パターン 8 選択	26
8-4-9. 音声パターン 1～8 チャンネル 01～16 トーン振幅設定	26
8-4-10. 音声パターン 1～8 チャンネル 01～16 トーン周波数設定	26
8-4-11. GPI1～GPI8 機能設定	26
8-4-12. GPO1～GPO8 機能設定	26
8-4-13. アニメーションスタート設定	26
8-4-14. データ ベリファイ	27
8-4-15. アラーム設定@内部通信	27
8-4-16. アラーム設定@リファレンスエラー	27
8-4-17. アラーム設定@CPU 温度エラー	27
8-4-18. アラーム設定@SD カードエラー	27
8-4-19. トラップ設定@リファレンスエラー	27
8-4-20. トラップ設定@アニメーション スタート/ストップ	27
8-4-21. トラップ設定@CPU 温度エラー	27
8-4-22. トラップ設定@SD カードエラー	27
8-4-23. CPU 温度しきい値	27
8-4-24. 初期設定に戻す	27
8-4-25. コンフィグファイルに書き込み	27
8-5. 再起動設定	28
8-5-1. 再起動を許可	28
8-5-2. コントローラーの再起動	28
8-6. ログ設定	28
8-6-1. ログ件数	28
8-6-2. ログ更新時刻	28
8-6-3. ログファイル初期化	28
8-6-4. ログ取得	28
8-7. 製品情報	29
8-7-1. 製品 ID	29
8-7-2. 製品概要	29
8-7-3. Version (Firmware) 、Version (Hardware)	29
8-7-4. 占有スロット数	29

8-7-5. 別名	29
9. コンフィグ設定ファイル・フォーマット	30
10. 画像ファイル、音声ファイルの格納	32
11. コネクター ピンアサイン表	32
12. 定格および電気的特性	33
13. お問い合わせ	33

1. 概要

- DCF5002 は C5000 モジュールシステムに搭載可能な、ロゴマークや緊急時の動画および静止画などを送出するクリップ・ファイル・モジュールです。
- アニメーションは、1920×1080 ドットで最大 60 秒分の容量があり、8 パターンまで登録できます。
- 音声は、トーン、wav ファイル再生、サイレンスの設定ができ、8 パターンまで登録できます。
- C5000 シリーズ システムフレーム C5002 (2RU) , C5001 (1RU) に搭載可能です。
- 欧州 RoHS 指令に適合しております。

2. 構成

DCF5002 は本体と付属品で構成されています。

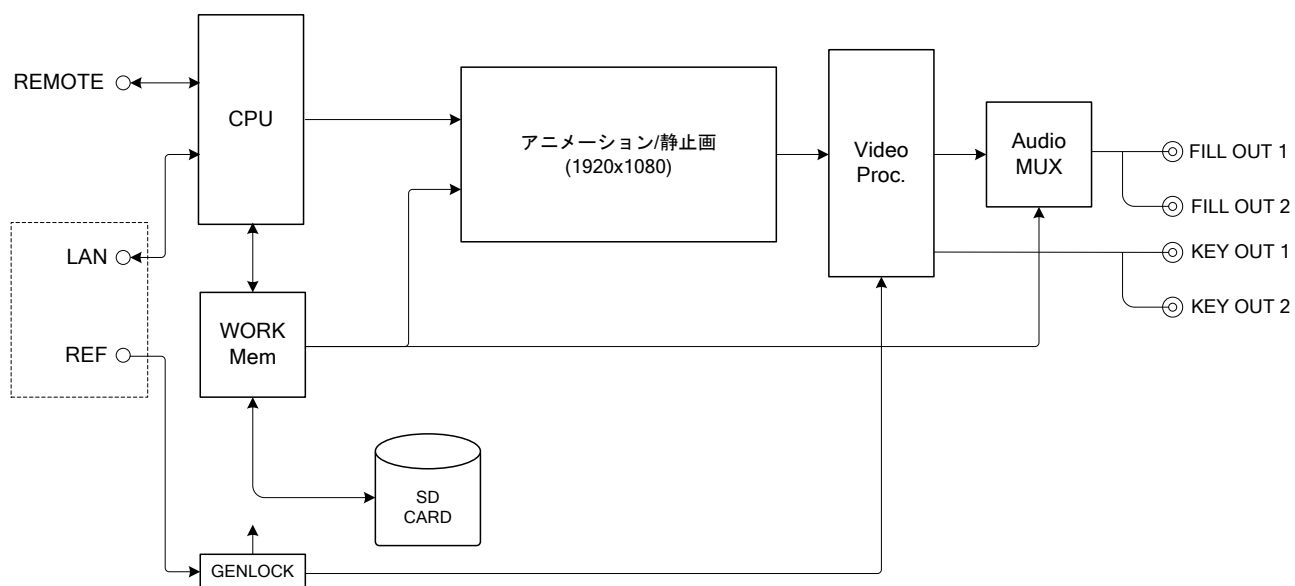
下記の表の通り揃っていることを確認してください。

品 名	型 名	数量	備 考
クリップ・ファイル・モジュール	DCF5002	1	本体
取扱説明書		1	本書
設定アプリケーション		1	オプション
設定アプリケーション・取扱説明書		1	オプション
検査合格証		1	

3. 機能

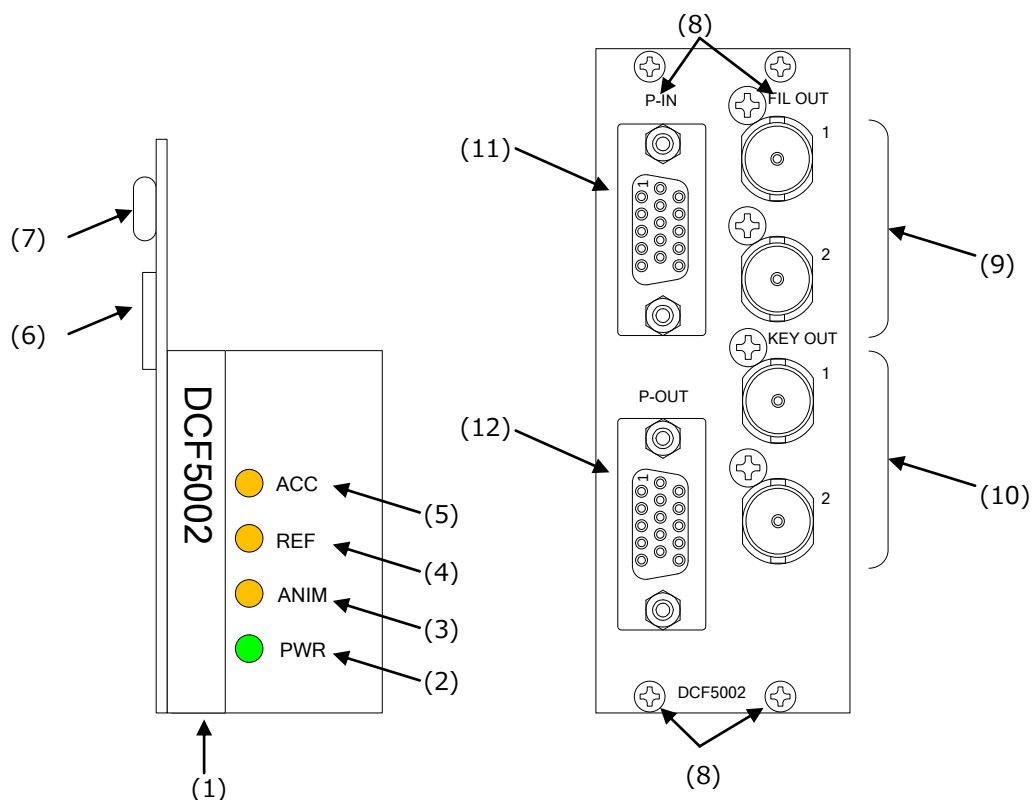
- ・1920×1080 ドットの静止画とアニメーション（動画）を送出します。
- ・静止画、アニメーションは 1920×1080 ドットで最大 60 秒分の容量があり、8 パターンまで登録できます。（60 秒分のメモリーを 8 パターンで共有します）
- ・音声は非圧縮 2ch の WAV ファイルで最大 40 分の容量があり、8 ファイルまで登録できます。
また、トーン信号(16ch)を出力することもできます。（SILENCE/400/800/1000/2000Hz、0～-63dBFS）
- ・アニメーション、静止画の登録・設定は、設定アプリケーション（オプション）を使用して Windows 上で行います。（マイクロ SD カードに保存）
- ・GPI により、アニメーションのスタート/ストップを行うことができます。
- ・パラメーターの設定は SNMP による設定か、マイクロ SD カード内の設定ファイルを直接編集することにより設定します。
- ・活線挿抜に対応しています。
- ・SNMP に対応します。
- ・映像信号は 3G-SDI(1080/59.94p レベル A/B)、HD-SDI(1080i/59.94i)に対応します。

4. ブロック図



5. 操作説明

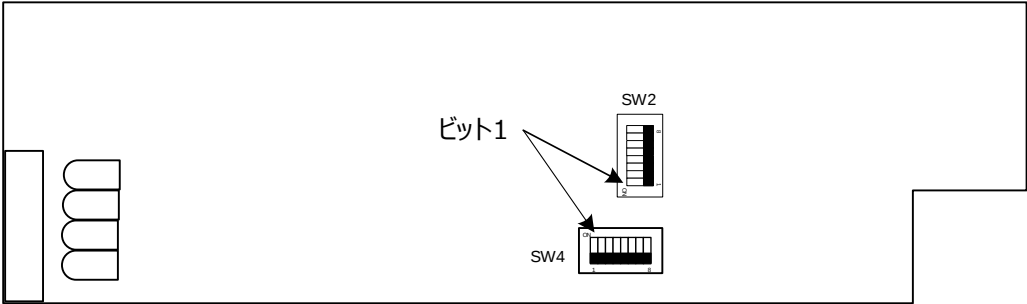
5-1. フロント、リア入出力及びLED表示



- (1) フロントモジュール引き出し取っ手
- (2) 電源ランプ(PWR) 電源投入時 緑点灯
- (3) アニメーション実行ステータス LED(ANIM)

- | | | |
|-----------------|------|------|
| アニメーションを実行している | ---- | 橙 点灯 |
| アニメーションを実行していない | ---- | 消灯 |
- (4)リファレンス・ステータス LED(REF)
- | | | |
|----------|------|------|
| リファレンス正常 | ---- | 橙 点灯 |
| リファレンス異常 | ---- | 消灯 |
- (5)SD カードアクセス LED(ACC)
- | | | |
|-------------------|------|------|
| マイクロ SD カードアクセス中 | ---- | 橙 点灯 |
| マイクロ SD カードアクセスなし | ---- | 消灯 |
- マイクロ SD カードに格納された設定ファイルを読み込み、設定内容にエラーがあった場合は、アクセス終了後、橙 点滅します。
- (6)マイクロ SD カードスロット
- 設定ファイルやイメージファイルを格納するマイクロ SD カードスロットです。
- (7)マイクロ A/B USB コネクタ
- 内蔵プログラムアップデート用の USB コネクタです。(本バージョンでは未対応)
- (8)リアモジュール固定ネジ 4 カ所
- (9)FIL OUT
- FILL 信号を出力します。
- (10)KEY OUT
- KEY 信号を出力します。
- (11)P-IN
- 外部制御機器と接続し、アニメーションもしくは、静止画出力のスタート/ストップを制御します。
- (12)P-OUT
- アニメーションもしくは静止画出力中であることを接点出力します。

5-2. フロントモジュール設定



SW2 出荷時は、すべて OFF です。

ビット	内容
1-8	Reserved

SW4 出荷時は、すべて OFF です。

ビット	内容
1-8	Reserved

6. フレームへの取付方法

- 6-1 リアモジュールをスロットに挿入します。
- 6-2 リアモジュール固定ネジを 4ヶ所止めます。
- 6-3 フロントモジュールを挿入します。リアモジュールの若い番号と同じスロット番号に確実に挿入します。

7. SNMP

DCF5002 は SNMP による監視が可能です。

DCF5002 は[1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.]の後に、以下のオブジェクト識別子を加えて情報を取得・設定します。

index は DCF5002（本モジュール）が搭載されているスロット番号で、C5002 では 1～20、C5001 では 1～6 となります。

また、ACCESS 欄の記号は、『RO:読み取り専用』、『R/W:読み書き可能』、を示しています。Get/Set 項目の斜体太文字が初期値です。Trap 項目の○は、Get 項目の値が Trap に付加されるオブジェクトであることを示しています。

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
ProductId 10.1.10.index	INTEGER	RO	4	プロダクト ID 情報	39	
ProductDescr 10.1.11.index	OCTET STRING	RO	128	プロダクト説明	“DCF5002 : Clip File Module”	
FwVer 10.1.12.index	OCTET STRING	RO	4	ファームウェアバージョン	–	
HwVer 10.1.13.index	OCTET STRING	RO	4	ハードウェアバージョン	–	
OccupiedSlot 10.1.14.index	INTEGER	RO	4	占有スロット数	2	
AliasName 10.1.15.index	OCTET STRING	R/W	63	エリアス名	DCF5002	
SysFormat 20.1.100.index	INTEGER	R/W	4	システムフォーマット	f1080I59=1, f1080P59A=2, f1080P59B=3	
PhaseOffsetH 20.1.101.index	INTEGER	R/W	4	水平方向出力位相	-1920～ 0 ～+1920 (pixel)	
PhaseOffsetV 20.1.102.index	INTEGER	R/W	4	垂直方向出力位相	-600～ 0 ～+600 (line)	
StopAction 20.1.110.index	INTEGER	R/W	4	アニメーション終了時の動作 Black 設定時の KEY は 0 (透明) 出力です	freeze=1 , black=2	
Repeat 20.1.111.index	INTEGER	R/W	4	アニメーション・リピート	off=1 , on=2	
Pat1StartNo 20.1.200.index	INTEGER	R/W	4	パターン 1 スタートピクチャ ャーNo.	0 -1799	
Pat2StartNo 20.1.202.index	INTEGER	R/W	4	パターン 2 スタートピクチャ ャーNo.	0 -1799	
Pat3StartNo 20.1.204.index	INTEGER	R/W	4	パターン 3 スタートピクチャ ャーNo.	0 -1799	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat4StartNo 20.1.206.index	INTEGER	R/W	4	パターン 4 スタートピクチャーNo.	0-1799	
Pat5StartNo 20.1.208.index	INTEGER	R/W	4	パターン 5 スタートピクチャーNo.	0-1799	
Pat6StartNo 20.1.210.index	INTEGER	R/W	4	パターン 6 スタートピクチャーNo.	0-1799	
Pat7StartNo 20.1.212.index	INTEGER	R/W	4	パターン 7 スタートピクチャーNo.	0-1799	
Pat8StartNo 20.1.214.index	INTEGER	R/W	4	パターン 8 スタートピクチャーNo.	0-1799	
Pat1Frames 20.1.201.index	INTEGER	R/W	4	パターン 1 フレーム数-1.	0-1799	
Pat2Frames 20.1.203.index	INTEGER	R/W	4	パターン 2 フレーム数-1.	0-1799	
Pat3Frames 20.1.205.index	INTEGER	R/W	4	パターン 3 フレーム数-1.	0-1799	
Pat4Frames 20.1.207.index	INTEGER	R/W	4	パターン 4 フレーム数-1.	0-1799	
Pat5Frames 20.1.209.index	INTEGER	R/W	4	パターン 5 フレーム数-1.	0-1799	
Pat6Frames 20.1.211.index	INTEGER	R/W	4	パターン 6 フレーム数-1.	0-1799	
Pat7Frames 20.1.213.index	INTEGER	R/W	4	パターン 7 フレーム数-1.	0-1799	
Pat8Frames 20.1.215.index	INTEGER	R/W	4	パターン 8 フレーム数-1.	0-1799	
EmbG1En 20.1.220.index : EmbG4En 20.1.223.index	INTEGER	R/W	4	エンベデッド音声グループ 1 ～4 設定	off=1,on=2 (初期値 G1,G2=on、 G3,G4=off)	
Pat1Audio 20.1.230.index : Pat8Audio 20.1.237.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 1～8 選択	<i>silence=1, wav=2, tone=3</i>	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat1AmpCh01 20.1.1000.index : Pat1AmpCh16 20.1.1015.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 1 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63～-20～0	
Pat2AmpCh01 20.1.1100.index : Pat2AmpCh16 20.1.1115.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 2 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63～-20～0	
Pat3AmpCh01 20.1.1200.index : Pat3AmpCh16 20.1.1215.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 3 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63～-20～0	
Pat4AmpCh01 20.1.1300.index : Pat4AmpCh16 20.1.1315.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 4 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63～-20～0	
Pat5AmpCh01 20.1.1400.index : Pat5AmpCh16 20.1.1415.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 5 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63～-20～0	
Pat6AmpCh01 20.1.1500.index : Pat6AmpCh16 20.1.1515.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 6 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63～-20～0	
Pat7AmpCh01 20.1.1600.index : Pat7AmpCh16 20.1.1615.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 7 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63～-20～0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat8AmpCh01 20.1.1700.index : Pat8AmpCh16 20.1.1715.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 8 チャンネル 1 ～16 トーン振幅設定 (1dB ステップ)	-63～-20～0	
Pat1FreqCh01 20.1.2000.index : Pat1FreqCh16 20.1.2015.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 1 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat2FreqCh01 20.1.2100.index : Pat2FreqCh16 20.1.2115.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 2 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat3FreqCh01 20.1.2200.index : Pat3FreqCh16 20.1.2215.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 3 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat4FreqCh01 20.1.2300.index : Pat4FreqCh16 20.1.2315.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 4 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat5FreqCh01 20.1.2400.index : Pat5FreqCh16 20.1.2415.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 5 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat6FreqCh01 20.1.2500.index : Pat6FreqCh16 20.1.2515.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 6 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat7FreqCh01 20.1.2600.index : Pat7FreqCh16 20.1.2615.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 7 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat8FreqCh01 20.1.2700.index : Pat8FreqCh16 20.1.2715.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 8 チャンネル 1 ～16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Gpi0Func 20.1.3000.index : Gpi7Func 20.1.3007.index	INTEGER	R/W	4	GPI 機能設定	non=1 , pat1Start=2, pat2Start=3, pat3Start=4, pat4Start=5, pat5Start=6, pat6Start=7, pat7Start=8, pat8Start=9, pat1Stop=10, pat2Stop=11 pat3Stop=12, pat4Stop=13 pat5Stop=14, pat6Stop=15 pat7Stop=16, pat8Stop=17	
Gpo0Func 20.1.3010.index : Gpo7Func 20.1.3017.index	INTEGER	R/W	4	GPO 機能設定	non=1 , pat1Animation=2, pat2Animation=3, pat3Animation=4, pat4Animation=5, pat5Animation=6, pat6Animation=7, pat7Animation=8, pat8Animation=9	
AnimationStart 20.1.4000.index	INTEGER	R/W	4	画像を内部メモリーに展開 後、アニメーションをスター トする動作	non=1 , pat1Start=2, pat2Start=3, pat3Start=4, pat4Start=5, pat5Start=6, pat6Start=7, pat7Start=8, pat8Start=9	
Verify 20.1.4001.index	INTEGER	R/W	4	画像を内部メモリーに展開 後、バリファイする動作	off=1 , on=2	
AlarmEnIntComm 20.1.8000.index	INTEGER	R/W	4	内部バス通信エラーアラーム イネーブル	disable=1 , enable=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
AlarmEnRefUnlock 20.1.8001.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックアラームイネーブル	disable=1 , enable=2	
AlarmEnCpuHighTemp 20.1.8002.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度アラームイネーブル	disable=1 , enable=2	
TrapEnRefUnlock 20.1.8050.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックトラップイネーブル	disable=1 , enable=2	
TrapEnAnimation 20.1.8051.index	INTEGER	R/W	4	アニメーション スタート/ ストップトラップイネーブル	disable=1 , enable=2	
TrapEnCpuHighTemp 20.1.8052.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度トラップイネーブル	disable=1 , enable=2	
CpuTemperatureThresh old 20.1.8080.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度アラームしきい値	-40~ 75 ~125	
SetDefault 20.1.9000.index	INTEGER	R/W	4	設定値の初期化	no=1 , yes=2	
ConfigFileWrite 20.1.9001.index	INTEGER	R/W	4	コンフィグ設定ファイルへ設定値の書き込み	no=1 , yes=2	
Ref 30.1.100.index	INTEGER	RO	4	REF のステータス	unknown=1, f525i59=2, f1080i59=3	
Animation 30.1.101.index	INTEGER	RO	4	アニメーションのステータス	stop=1, pat1Animation=2, pat2Animation=3, pat3Animation=4, pat4Animation=5, pat5Animation=6, pat6Animation=7, pat7Animation=8, pat8Animation=9	○
Dipsw2 30.1.102.index	INTEGER	RO	4	Dipsw2 の設定 ON=1、OFF=0	0~255	
Dipsw4 30.1.103.index	INTEGER	RO	4	Dipsw4 の設定 ON=1、OFF=0	0~63	
CpuTemperature 30.1.200.index	INTEGER	RO	4	CPU 温度	-40~125	○
AlarmIntCommErr 30.1.201.index	INTEGER	RO	4	内部バス通信エラーアラーム ステータス	noErr=1, err=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
AlarmRefUnlock 30.1.202.index	INTEGER	RO	4	REF 入力アンロックアラーム ステータス	lock=1, unlock=2	○
SdCardErrorStatus 32.1.69.index	INTEGER	RO	4	SD カードエラー	noErr=1, err=2	
SdCardMount, 32.1.70.index	INTEGER	RO	4	SD カードマウント状態	mounted=1, removed=2, mountErr=3	
ModuleConfigFileLoa ded 32.1.80.index	INTEGER	RO	4	コンフィグファイル	waiting=1, loaded=2, missing=3, parseErr=4	
ImageFileLoadFail 32.1.88.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルロード失敗数	0~1800	
ImageFileLoadSucce ss 32.1.89.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルロード成功数	0~1800	
ImageFileVerifyFail 32.1.90.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルベリファイ失敗 数	0~1800	
ImageFileVerifySucce ss 32.1.91.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルベリファイ成功 数	0~1800	
WaveFileLoadFail 32.1.92.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルロード失敗数	0~8	
WaveFileLoadSucce ss 32.1.93.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルロード成功数	0~8	
WaveFileVerifyFail 32.1.94.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルベリファイ失敗 数	0~8	
WaveFileVerifySucce ss 32.1.95.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルベリファイ成功 数	0~8	

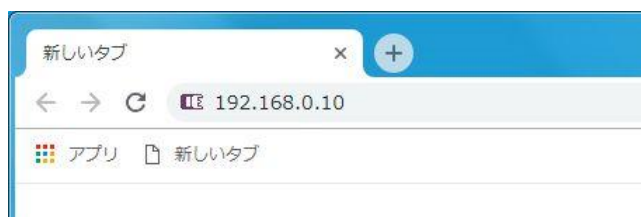
トラップオブジェクト識別子は、DCF5002は[1.3.6.1.4.1.47892.1.1.39.0.]の後に、以下のオブジェクト識別子でトラップが発行されます。各トラップは、index(Slot 情報)を持つ SNMP 設定情報が添付されます。

Trap 番号	内容
TrapRefLock 1	リファレンスがロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmRefUnlock (30.1.202.index)
TrapAnimationStop 2	アニメーションがストップしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: Animation (30.1.101.index)
TrapCpuTemperatureBelowThreshold 3	CPU 温度が設定値以下になったことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: CpuTemperature (30.1.200.index)
TrapRefUnlock 101	リファレンスがアンロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmRefUnlock (30.1.202.index)
TrapAnimationStart 102	アニメーションがスタートしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: Animation (30.1.101.index)
TrapCpuHighTemperature 103	CPU 温度が設定値以上になったことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: CpuTemperature (30.1.200.index)

8. WebControl

WEB から、全ての設定を確認、変更できます。Google Chrome で IP アドレスを入力して、WebControl に接続します。

C5002-20/C5001-20 フレームの IP アドレス出荷時設定は、“192.168.0.10”です。



詳細な操作方法は 93-10092 「WebControl 取扱説明書」を参照してください。

8-1. モジュール画面

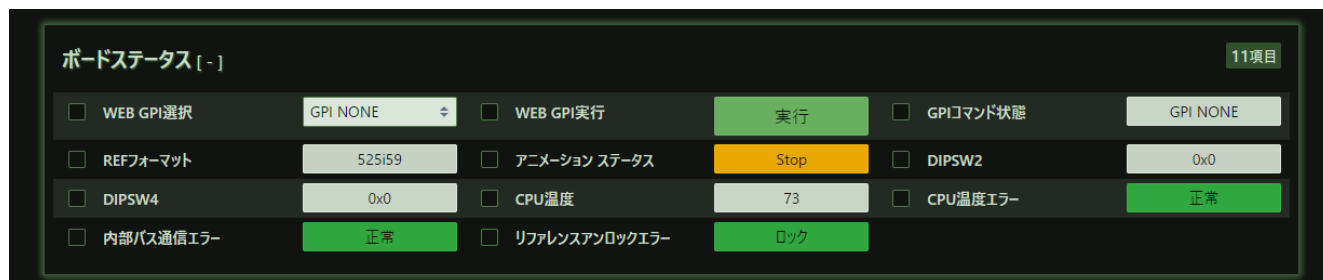
DCF5002 が挿入されたスロットをクリックするとモジュール画面が表示されます。



ボードステータス、ファイルステータスには、モジュールの状態を、各種設定には、モジュールに設定できる項目を、製品情報には、モジュール名、プログラムバージョン等の製品情報を表示します。‘+’マークをクリックすることにより、各設定が表示されます。

8-2. ボードステータス

ボードステータスは、モジュールの状態を表示します。



ボードステータス [-]						11項目
☐ WEB GPI選択	GPI NONE	☐ WEB GPI実行	実行	☐ GPIコマンド状態	GPI NONE	
☐ REFフォーマット	525i59	☐ アニメーション ステータス	Stop	☐ DIPSW2	0x0	
☐ DIPSW4	0x0	☐ CPU温度	73	☐ CPU温度エラー	正常	
☐ 内部バス通信エラー	正常	☐ リファレンスアンロックエラー	ロック			

8-2-1. WEB GPI 選択

GPI NONE/GPI1 SEL/GPI2 SEL/GPI3 SEL/GPI4 SEL/GPI5 SEL/GPI6 SEL/GPI7 SEL/GPI8 SEL から選択します。

8-2-2. WEB GPI 実行

実行をクリックすると、WEB GPI 選択で選択した GPI を実行します。

8-2-3. GPI コマンド状態

外部 GPI 入力の状態を、GPI NONE/GPI1 SEL/GPI2 SEL/GPI3 SEL/GPI4 SEL/GPI5 SEL/GPI6 SEL/GPI7 SEL/GPI8 SEL から表示します。

8-2-4. REF フォーマット

リファレンスのフォーマットを表示します。不明/595i59/1080i59 と表示します。

8-2-5. アニメーション ステータス

アニメーションの状態を表示します。Stop/Pat1 Animation/Pat2 Animation/Pat3 Animation/Pat4 Animation/Pat5 Animation/Pat6 Animation/Pat7 Animation/Pat8 Animation と表示します。

8-2-6. DIP SW2

モジュール基板上的の DIP SW2 の状態を 16 進数で表示します。

8-2-7. DIP SW4

モジュール基板上的の DIP SW4 の状態を 16 進数で表示します。

8-2-8. CPU 温度

現在の CPU 温度を表示します。

8-2-9. CPU 温度エラー

CPU 温度がしきい値以内で、正常です。しきい値を超えると異常となります。

8-2-10. 内部バス通信エラー

内部バス通信エラーを、正常/異常 で表示します。

8-2-11. リファレンスアンロックエラー

リファレンスロック状態を、ロック/アンロック で表示します。

8-3. ファイルステータス

ファイルステータスは、SD カード、画像ファイル、音声ファイルの状態を表示します。

ファイルステータス [-]						14項目
☐ SDカード自動再ロード	オン	☐ SDカードエラー	正常	☐ SDカード	ロード済	
☐ コンフィグファイル	ロード済	☐ 画像ファイル	ロード済	☐ 画像ファイル ロード成功数	93	
☐ 画像ファイル ロード失敗数	0	☐ 画像ファイル ベリファイ成功数	0	☐ 画像ファイル ベリファイ失敗数	0	
☐ 音声ファイル	ロード済	☐ 音声ファイル ロード成功数	2	☐ 音声ファイル ロード失敗数	0	
☐ 音声ファイル ベリファイ成功数	0	☐ 音声ファイル ベリファイ失敗数	0			

8-3-1. SD カード自動再ロード

SD カードを挿入時に、自動的にデータを読み込むとき、オンにします。オフは、自動読み込みしません。

8-3-2. SD カードエラー

SD カードにアクセスの際、正常か、異常（エラー）を表示します。

8-3-3. SD カード

SD カードの状態を表示します。取り外し/ロード中/ロード済 から表示します。

8-3-4. コンフィグファイル

コンフィグファイルの状態を表示します。処理待ち/ロード中/ロード済 から表示します。

8-3-5. 画像ファイル

画像ファイルの状態を表示します。処理待ち/ロード中/ロード済 から表示します。

8-3-6. 画像ファイル ロード成功数、ロード失敗数

画像ファイルの読み込み成功数と失敗数を表示します。

8-3-7. 画像ファイル ベリファイ成功数、ベリファイ失敗数

画像ファイル読み込み後にベリファイ実施のとき、ベリファイ成功数と失敗数を表示します。

8-3-8. 音声ファイル

音声ファイルの状態を表示します。処理待ち/ロード中/ロード済 から表示します。

8-3-9. 音声ファイル ロード成功数、ロード失敗数

音声ファイルの読み込み成功数と失敗数を表示します。

8-3-10. 音声ファイル ベリファイ成功数、ベリファイ失敗数

音声ファイル読み込み後にベリファイ実施のとき、ベリファイ成功数と失敗数を表示します。

8-4. 各種設定

各種設定には、モジュールに設定可能な項目が表示されます。

各種設定 [-]				318項目	
☐ システムフォーマット	1080I59	☐ 水平方向出力位相	0	☐ 垂直方向出力位相	0
☐ アニメーション終了時の動作	Freeze	☐ アニメーション・リピート	オフ	☐ ボタン1 スタートピクチャNo.	0
☐ ボタン1 フレーム数-1	0	☐ ボタン2 スタートピクチャNo.	0	☐ ボタン2 フレーム数-1	0
☐ ボタン3 スタートピクチャNo.	0	☐ ボタン3 フレーム数-1	0	☐ ボタン4 スタートピクチャNo.	0
☐ ボタン4 フレーム数-1	0	☐ ボタン5 スタートピクチャNo.	0	☐ ボタン5 フレーム数-1	0
☐ ボタン6 スタートピクチャNo.	0	☐ ボタン6 フレーム数-1	0	☐ ボタン7 スタートピクチャNo.	0
☐ ボタン7 フレーム数-1	0	☐ ボタン8 スタートピクチャNo.	0	☐ ボタン8 フレーム数-1	0
☐ エンベデッド音声グループ1設定	オン	☐ エンベデッド音声グループ2設定	オン	☐ エンベデッド音声グループ3設定	オフ
☐ エンベデッド音声グループ4設定	オフ	☐ 音声ボタン1選択	Tone	☐ 音声ボタン2選択	Tone
☐ 音声ボタン3選択	Tone	☐ 音声ボタン4選択	Tone	☐ 音声ボタン5選択	Tone
☐ 音声ボタン6選択	Tone	☐ 音声ボタン7選択	Tone	☐ 音声ボタン8選択	Tone
☐ 音声ボタン1 チャンネル01 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル02 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル03 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン1 チャンネル04 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル05 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル06 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン1 チャンネル07 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル08 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル09 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン1 チャンネル10 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル11 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル12 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン1 チャンネル13 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル14 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン1 チャンネル15 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン1 チャンネル16 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル01 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル02 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン2 チャンネル03 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル04 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル05 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン2 チャンネル06 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル07 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル08 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン2 チャンネル09 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル10 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル11 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン2 チャンネル12 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル13 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル14 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン2 チャンネル15 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン2 チャンネル16 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル01 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン3 チャンネル02 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル03 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル04 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン3 チャンネル05 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル06 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル07 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン3 チャンネル08 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル09 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル10 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン3 チャンネル11 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル12 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル13 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン3 チャンネル14 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル15 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン3 チャンネル16 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン4 チャンネル01 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル02 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル03 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン4 チャンネル04 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル05 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル06 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン4 チャンネル07 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル08 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル09 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン4 チャンネル10 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル11 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル12 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン4 チャンネル13 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル14 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン4 チャンネル15 トーン振幅設定	-20
☐ 音声ボタン4 チャンネル16 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン5 チャンネル01 トーン振幅設定	-20	☐ 音声ボタン5 チャンネル02 トーン振幅設定	-20

– 24 –

[illegible]

☐ GPI3機能設定	None	☐ GPI4機能設定	None	☐ GPI5機能設定	None
☐ GPI6機能設定	None	☐ GPI7機能設定	None	☐ GPI8機能設定	None
☐ GPO1機能設定	None	☐ GPO2機能設定	None	☐ GPO3機能設定	None
☐ GPO4機能設定	None	☐ GPO5機能設定	None	☐ GPO6機能設定	None
☐ GPO7機能設定	None	☐ GPO8機能設定	None	☐ アニメーションスタート設定	None
☐ データ バリファイ	オフ	☐ アラーム設定 @ 内部通信	無効	☐ アラーム設定 @ リファレンスエラー	無効
☐ アラーム設定 @ CPU温度エラー	無効	☐ アラーム設定 @ SDカードエラー	無効	☐ トラップ設定 @ リファレンスエラー	無効
☐ トラップ設定 @ アニメーションスタート/ストップ	無効	☐ トラップ設定 @ CPU温度エラー	無効	☐ トラップ設定 @ SDカードエラー	無効
☐ CPU温度しきい値	75	☐ 初期設定に戻す	戻る	☐ コンフィグファイルに書き込み	書き込み

8-4-1. システムフォーマット

システムフォーマットを設定します。1080i59/1080P59A/1080P59B から選択します。

8-4-2. 水平方向出力位相、垂直方向出力位相

水平、垂直出力位相を設定します。設定範囲は、水平：-1920～1920 ドット、垂直：-600～600 ラインです。

8-4-3. アニメーション終了時の動作

アニメーションがストップしたときの状態を設定します。Freeze/Black から選択します。

8-4-4. アニメーション・リピート

アニメーションを繰り返し送出するかを設定します。オンで繰り返します。オフで停止します。

8-4-5. パターン 1 スタートピクチャ No.～パターン 8 スタートピクチャ No.

アニメーションパターン 1～8 の先頭フレーム番号を指定します。

8-4-6. パターン 1 フレーム数-1～パターン 8 フレーム数-1

アニメーションパターン 1～8 のデューレーションを指定します。総フレーム数-1 を設定します。

8-4-7. エンベデッド音声グループ 1 設定～エンベデッド音声 4 グループ設定

出力するエンベデッド音声グループを設定します。オンで出力します。オフで出力しません。

8-4-8. 音声パターン 1 選択～音声パターン 8 選択

音声パターンを、Silence/Wave/Tone から選択します。

8-4-9. 音声パターン 1～8 チャンネル 01～16 トーン振幅設定

音声パターン 1～8 のチャンネル 01～16 各々のトーン振幅を設定します。設定範囲は、-63～0dB です。

8-4-10. 音声パターン 1～8 チャンネル 01～16 トーン周波数設定

音声パターン 1～8 のチャンネル 01～16 各々のトーン周波数を設定します。Silence/400Hz/800Hz/1000Hz/2000Hz から選択します。

8-4-11. GPI1～GPI8 機能設定

GPI1～8 各々の機能を設定します。None/Pat1 Start/Pat2 Start/Pat3 Start/Pat4 Start/Pat5 Start/Pat6 Start/Pat7 Start/Pat8 Start/Pat1 Stop/Pat2 Stop/Pat3 Stop/Pat4 Stop/Pat5 Stop/Pat6 Stop/Pat7 Stop/Pat8 Stop から選択します。

8-4-12. GPO1～GPO8 機能設定

GPO1～8 各々の機能を設定します。None/Pat1 Animation/Pat2 Animation/Pat3 Animation/Pat4 Animation/Pat5 Animation/Pat6 Animation/Pat7 Animation/Pat8 Animation から選択します。

8-4-13. アニメーションスタート設定

起動時に自動実行するアニメーションを設定します。None/Pat1 Start/Pat2 Start/Pat3 Start/Pat4 Start/Pat5 Start/Pat6

Start/Pat7 Start/Pat8 Start から選択します。

8-4-14. データ ベリファイ

SD カード読み込み時に、画像ファイルと音声ファイルでベリファイをするかしないかを設定します。オンでベリファイします、オフでベリファイしません。

8-4-15. アラーム設定@内部通信

アラーム設定を有効にした場合、内部通信でエラーが発生するとモジュールアラームを出力します。無効に設定したときは、モジュールアラームを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-16. アラーム設定@リファレンスエラー

アラーム設定を有効にした場合、リファレンス信号状態に変化が発生するとモジュールアラームを出力します。無効に設定したときは、モジュールアラームを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-17. アラーム設定@CPU 温度エラー

アラーム設定を有効にした場合、CPU の内部温度が設定されているしきい値以上になったときモジュールアラームを出力します。無効に設定したときは、モジュールアラームを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-18. アラーム設定@SD カードエラー

アラーム設定を有効にした場合、SD カードのアクセスエラーが発生するとモジュールアラームを出力します。無効に設定したときは、モジュールアラームを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-19. トラップ設定@リファレンスエラー

トラップ設定を有効にした場合、リファレンス信号状態に変化が発生すると SNMP トラップを出力します。無効に設定したときは、SNMP トラップを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-20. トラップ設定@アニメーション スタート/ストップ

トラップ設定を有効にした場合、アニメーションがスタートあるいはストップすると SNMP トラップを出力します。無効に設定したときは、SNMP トラップを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-21. トラップ設定@CPU 温度エラー

トラップ設定を有効にした場合、CPU 内部温度が設定されているしきい値以上になったとき SNMP トラップを出力します。無効に設定したときは、SNMP トラップを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-22. トラップ設定@SD カードエラー

トラップ設定を有効にした場合、SD カードのアクセスエラーが発生すると SNMP トラップを出力します。無効に設定したときは、SNMP トラップを出力しません。デフォルトは無効に設定されています。

8-4-23. CPU 温度しきい値

CPU 温度高温アラームやトラップのしきい値を設定します。-40～125℃に設定でき、デフォルトは 75℃に設定されています。

8-4-24. 初期設定に戻す

クリックすることにより工場出荷時の初期設定に戻します。ただし、この操作だけでは現在のモジュール状態が初期状態になるだけで SD カードに設定情報を書き込んでいませんので、再度電源投入すると、SD カードに設定されている設定値で起動します。

8-4-25. コンフィグファイルに書き込み

現在の設定値をコンフィグファイル(SD カード)に書き込みます。

8-5. 再起動設定

再起動の設定



再起動設定 [-] 2項目

☐ 再起動を許可
 いいえ
☐ コントローラの再起動
 再起動

8-5-1. 再起動を許可

再起動の許可をするかしないかを、いいえ あるいは、はい で設定します。

8-5-2. コントローラの再起動

再起動の許可が「はい」の状態、再起動をクリックすることによりコントローラが再起動されます。

8-6. ログ設定

ログの初期化、ログのダウンロードを行うことができます。動作中に SD カードを抜くとロギング動作は停止します。

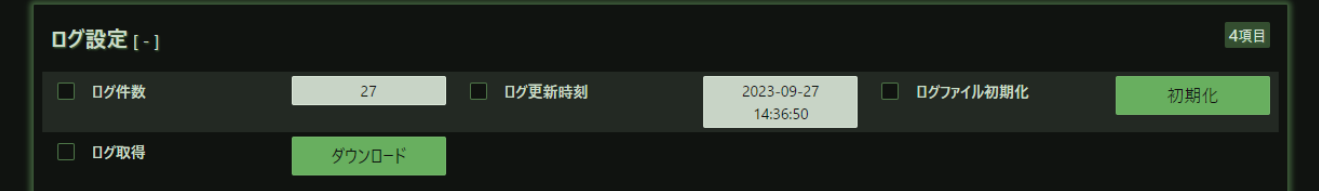
再度 SD カードを挿入した後は、本モジュール基板を再起動してください。ログの時刻は、C5001/C5002 フレームのコントローラの時刻情報です。また、ログに記録する内容は以下の通りです。

1) ステータス

- ・リファレンス入力のアナログを含むフォーマットと変化時刻
- ・GPI 入力信号の機能と変化時刻
- ・アニメーションのスタート/ストップ、パターン番号と変化時刻

2) 各種設定

全項目の設定値と変化時刻



ログ設定 [-] 4項目

☐ ログ件数
 27
☐ ログ更新時刻
 2023-09-27 14:36:50
☐ ログファイル初期化
 初期化

☐ ログ取得
 ダウンロード

8-6-1. ログ件数

現在のログ件数を表示します。最新のログが最大 10000 件保存されます。

8-6-2. ログ更新時刻

ログの最終更新時刻を表示します。

8-6-3. ログファイル初期化

初期化ボタンをクリックすることにより、ログを初期化します。

8-6-4. ログ取得

ダウンロードボタンをクリックすることにより、WEB を開いている PC にログをダウンロードします。

ダウンロードしたログの例を以下に示します。

idx	time	slt	mode	OID	type	val	Status	Description
12	2023-09-27 14:30:03	13	Status	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.202	INT	1	REF	LOCK
13	2023-09-27 14:30:03	13	Status	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.100	INT	2	REF	525i59
14	2023-09-27 14:34:02	13	Set	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.300	INT	2		
15	2023-09-27 14:34:08	13	Set	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.301	INT	2		

16, 2023-09-27 14:34:08 13, Status, 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.302, INT , 2, GPI GPI1
 17, 2023-09-27 14:34:08 13, Status, 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.302, INT , 1, GPI NON
 18, 2023-09-27 14:34:18 13, Set , 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.300, INT , 1,
 19, 2023-09-27 14:35:36 13, Set , 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.300, INT , 2,
 20, 2023-09-27 14:35:37 13, Set , 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.301, INT , 2,
 21, 2023-09-27 14:35:37 13, Status, 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.302, INT , 2, GPI GPI1
 22, 2023-09-27 14:35:37 13, Status, 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.101, INT , 2, ANI PAT1_Start
 23, 2023-09-27 14:35:37 13, Status, 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.302, INT , 1, GPI NON
 24, 2023-09-27 14:35:42 13, Set , 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.300, INT , 1,
 25, 2023-09-27 14:36:40 13, Set , 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.20.9000, INT , 2,
 26, 2023-09-27 14:36:40 13, Status, 1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.30.101, INT , 1, ANI STOP

8-7. 製品情報

製品情報にはモジュールの製品情報が表示されます。



製品情報 [-]		6項目	
製品ID	39	製品概要	DCF5002 : 2 slot Clip File Module
Version (Firmware)	1.5.3.0	Version (Hardware)	1.0.7.0
占有スロット数	2	別名	DCF5002

8-7-1. 製品 ID

モジュールの ID 番号です。DCF5002 は、39 です。

8-7-2. 製品概要

モジュールの機能概要です。

8-7-3. Version (Firmware) 、Version (Hardware)

DCF5002 に搭載されている CPU の Firmware バージョンと、FPGA の Hardware バージョンを表示します。

8-7-4. 占有スロット数

占有するスロット数を表示します。DCF5002 は 2 スロットです。

8-7-5. 別名

別名を設定することができます。ユニークな名称を設定し、SNMP で名称確認することができます。

9. コンフィグ設定ファイル・フォーマット

SDカードに“DCF5000_comm.cfg”のファイル名で格納されているファイルがコンフィグ設定ファイルです。1行1パラメーターとなっており、設定コマンド、パラメーターの順に記載します。//以降はコメントとして扱われます。なお、SDカードをフロントモジュールに差し込み、電源投入後、CPUがアクセスするとSDカードアクセスLEDがアクセス中、橙点灯します。読み込み終了時に、読み込みエラーがなかった場合は、消灯、読み込みエラーがあった場合は、点滅いたします。また、コンフィグ設定ファイルの読み込みは、電源投入時に1度のみ行いますので、コンフィグ設定ファイルを修正した場合は、再度電源投入、もしくはDCF5002の抜き差しを行ってください。

記述例)

SYSFORMAT 1080I59 // システムフォーマット 1080I59/1080P59A/1080P59B

以下に、“DCF5000_comm.cfg”の設定コマンド一覧を示します。

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
SYSFORMAT	システムフォーマット	1080I59/1080P59A/1080P59B	1080I59
PHASE_OFFSET_H	水平方向出力位相	-1920～+1920 (pixel)	0
PHASE_OFFSET_V	垂直方向出力位相	-600～+600 (line)	0
STOP_ACTION	アニメーション終了時の動作 BLACK 設定時の KEY は 0 (透明) 出力です。	FREEZE/BLACK	FREEZE
REPEAT	アニメーション・リピート	ON: リピートする、 OFF: リピートしない	OFF
PAT1_START_No : PAT8_START_No	パターン 1～8 スタートピクチャーNo.	0～1799	0
PAT1_FRAMES : PAT8_FRAMES	パターン 1～8 フレーム数-1	0～1799	0
EMB_G1_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 1 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	ON
EMB_G2_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 2 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	ON
EMB_G3_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 3 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	OFF
EMB_G4_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 4 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	OFF
PAT1_AUDIO : PAT8_AUDIO	音声パターン 1～8 選択	SILENCE/WAV/TONE	TONE
PAT1_CH01_AMP : PAT8_CH16_AMP	音声パターン 1～8、チャンネル 1～16 トーン振 幅設定(1dB ステップ)	-63～0	-20

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
PAT1_CH01_FREQ : PAT8_CH16_FREQ	音声パターン1～8、チャンネル1～16 トーン周波数設定	SILENCE/400/800/1000/2000 (Hz)	1000
GPI0_FUNC : GPI7_FUNC	GPI 機能設定	PAT1_START～PAT8_START/ PAT1_STOP～PAT8_STOP/NON	NON
GPO0_FUNC : GPO7_FUNC	GPO 機能設定	PAT1_ANIMATION～ PAT8_ANIMATION/NON	NON
VERIFY	画像、音声ファイルの内部メモリ展開後のペリファイ動作	OFF:ペリファイ無し ON:ペリファイ実施	OFF
ANI_START	画像を内部メモリ展開後、アニメーションをスタートするパターンを選択	PAT1～PAT8/NON	NON

1 0 . 画像ファイル、音声ファイルの格納

現在サポートしているフォーマットはα付き非圧縮 tga ファイルです。SD カードの data ディレクトリー下に 0000.tga～1799.tga の固定ファイル名で格納します。画像の指定は、0～1799 番号で指定します。ファイルは任意の番号から開始できますが、アニメーションする場合は連続したファイル名になるように配置してください。

画像ファイルの登録は、オプションの「DCF5002 設定アプリケーション」で行います。操作方法は「DCF5002 設定アプリケーション・取扱説明書」を参照してください。

現在サポートしている音声ファイルは非圧縮 WAVE ファイルフォーマット、16/24 ビット、サンプリング周波数 48kHz、チャンネル数：モノラルもしくはステレオ（2ch）、総時間 40 分の 8 ファイルまでです。SD カードの data ディレクトリー下に audio1.wav～audio8.wav の固定ファイル名で格納します。音声ファイルの登録は、オプションの「DCF5002 設定アプリケーション」で行います。操作方法は「DCF5002 設定アプリケーション・取扱説明書」を参照してください。

1 1 . コネクター ピンアサイン表

外部機器からアニメーション及び、静止画出力のスタート/ストップがリモート制御できます。

切換制御は、DCF5002 背面の P-IN で行い、P-OUT には現在送出している各パターンに対応したタリール出力します。

1) P-IN

1	GPI0	6	GPI5	11	Reserved
2	GPI1	7	GPI6	12	Reserved
3	GPI2	8	GPI7	13	Reserved
4	GPI3	9	Reserved	14	Reserved
5	GPI4	10	Reserved	15	GND

GPI0～GPI7 メーク接点入力(+3.3Vロジック回路受け)

各ピンの機能設定は、コンフィグ設定ファイルの内容で設定されます。

2) P-OUT

1	GPO0	6	GPO5	11	Reserved
2	GPO1	7	GPO6	12	Reserved
3	GPO2	8	GPO7	13	Reserved
4	GPO3	9	Reserved	14	Reserved
5	GPO4	10	Reserved	15	GND

GPO0～GPO7 オープンコレクター出力(24V/30mA MAX)

各ピンの機能設定は、コンフィグ設定ファイルの内容で設定されます。

1 2 . 定格および電気的特性

FILL 出力	対応フォーマット(映像)	3G-SDI 1080/ 59.94p (レベル A/B) HD-SDI 1080/ 59.94i
	対応フォーマット(音声)	48kHz sampling 16bit ・WAV ファイル 16/24ビット 非圧縮 2ch ・トーン信号 16ch 周波数 : SILENCE/400/800/1000/2000 Hz 選択 振幅 : 0~-63 dBFS 1dB ステップで設定可
	コネクター	BNC×2
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
KEY 出力	対応フォーマット(映像)	3G-SDI 1080/ 59.94p (レベル A/B) HD-SDI 1080/ 59.94i
	コネクター	BNC×2
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
P-IN	コネクター	高密度 Dsub15P メス×1 嵌合台 : ミリ ※適合プラグ : D02-M15PG-N-0 (JAE)
	用途	アニメーション スタート/ストップ
P-OUT	コネクター	高密度 Dsub15P メス×1 嵌合台 : ミリ ※適合プラグ : D02-M15PG-N-0 (JAE)
	用途	アニメーションパターン番号
占有スロット数	2 スロット	
動作環境	0 ℃ ~ 40 ℃ 20 % ~ 85 % (結露無きこと)	
電源	DC 12V	
消費電力	15W	
外形寸法	398.5 x 88 mm	
質量	0.3kg	

1 3 . お問い合わせ

株式会社 コスミックエンジニアリング

Address : 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL: 042-586-2933 (代表)

042-586-2650 (SI 部)

FAX : 042-584-0314

URL: <https://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail: c1000@cosmic-eng.co.jp